

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

# 「植民地支配責任」を考える

～朝鮮学校の歴史と現状を学ぶことから～



2009・2010年に京都の朝鮮学校へのヘイトスピーチが繰り返され、その後有罪判決が確定しました。しかし、現在も各地でヘイトデモやSNSへのヘイト投稿が続き、カウンター行動が取り組まれています。知らないことが偏見と憎悪を生み出し、メディアも是正する役割を果たせていません。アイデンティティの確立をめざした朝鮮学校の取組は、共生社会の創造という普遍的な視点を私たちに提供しています。様々な取り組みの事例や歴史的背景を学び、誰もが尊重される社会づくりに生かしましょう。

講師：板垣 竜太さん（同志社大学社会学部）

日時：2024年 **12月21**日(土) 16:00～**22**日(日) 12:00

場所：関西セミナーハウス（裏面に地図）

参加費：12,000円（1泊夕朝食込み、消費税、京都市宿泊税200円込）

\* 宿泊は、2～3名1室を基本とします。個室ご希望の場合+1,000円ご負担ください。（申込の際ご希望をお知らせください。）

\* 2日目昼食ご希望の方は申込時にご予約ください。（1,150円）

\* Webサイト（申込フォーム）、Fax（裏面書式）、メール、電話等でお申込みください。

\* 申込締切：12月15日(日) [定員20名程度]（締切日以降は、電話でお問い合わせください。）

\* 部分参加については事務局にお問合せください。

\* 前日以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。

板垣 竜太 いたがき りゅうた

同志社大学社会学部教授。朝鮮近現代社会史、植民地主義と近代民族問題。

著書に『北に渡った言語学者：金壽卿1918-2000』人文書院2021年、『朝鮮近代の歴史民族誌：慶北尚州の植民地経験』明石書店2008年、共編著に『ヘイトクライムに立ち向かうー暴力化する被害の実態と法的救済』日本評論社2024年、『大阪朝鮮学校無償化・補助金裁判：「あたりまえの権利」を求めて』現代人文社2023年、『Q&A朝鮮人『慰安婦』と植民地支配責任』（増補版）お茶の水書房2018年などがある。

## ◎ セミナー当日のタイムテーブル

- 【1日目】 15:30 ~ 受付
- 16:00 ~ 第1セッション「ヘイトの諸相」
- ・ 出会いのワーク
  - ・ ミニワーク
  - ・ お話
  - ・ はなしあいと質疑応答
- 18:00 ~ 夕食／チェックイン
- 19:00 ~ 第2セッション「ヘイトの源泉としての植民地主義」
- ・ ミニワーク
  - ・ お話
  - ・ はなしあいと質疑応答
- 21:00 ~ 交流会
- 【2日目】 8:00 ~ 朝食／チェックアウト
- 9:00 ~ 第3セッション「民族教育の歴史から学ぶ」
- ・ ミニワーク
  - ・ お話
  - ・ はなしあいと質疑応答
- 12:00 終了予定

セミナー期間中、  
開発教育関連書籍  
の販売があります。



안녕하세요



◇ 2025年度 開発教育セミナー にもどうぞご期待ください。

\* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト  
(<http://www.academy-kansai.org>) にも 随時掲載いたします。



<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー  
関西セミナーハウス活動センター

<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール [office@academy-kansai.org](mailto:office@academy-kansai.org)

所長 神崎 清一

担当 都木 (とき)



ウェブサイト



[2024年度 第6回 開発教育セミナー申込書]

\* 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅、北大路駅が便利です。

(フリガナ)			
名前		所属	
住所〒			
電話 ( )	-	FAX ( )	-
電子メール:		@	
◎宿泊室 1. 相部屋でよい 2. 個室希望 3. その他ご希望:			